

# 新<sup>しん</sup> 緑<sup>みどり</sup> ニュース



## 病院の理念

確かな医療技術  
やさしい対応  
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん  
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院  
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7  
TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271  
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



## 4月入職 新任医師ご挨拶

### 外科・乳腺外科副部長 大地 哲也 (おおち てつや)

常勤医として乳腺の診療を担当させていただいております。1999年に昭和大学を卒業後、東京女子医科大学外科に入局し、2004年から乳腺外科を専門に、乳腺疾患の診断、乳がんの初期治療、再発・緩和治療に専念してきました。

治療を受ける方の腫瘍の性質や社会的背景に寄り添って、おひとりおひとりに過不足ない最適な治療を相談しながら作り上げてゆきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 日本乳癌学会指導医評議員
- 日本外科学会専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 日本乳房オンコプラスティックサージヤリー学会 乳房再建用エキスパンダー・インプラント実施責任医師



### 麻酔科医長 松田 伸一 (まつだ しんいち)

横浜市立大学を卒業後、神奈川・東京の基幹病院や小児病院で勤務した経験があり、幅広い麻酔管理に対応できます。近年は高齢化が進み、私が約20年前に医学部を卒業した頃には、手術の適応とならなかつたような高齢の方の手術が増えております。様々な病気を抱えている方でも、安全に麻酔を受けて頂き、早期退院の一助となれるよう努力して参りたいと思います。

- 麻酔科標榜医
- 日本麻酔科学会専門医



### 外科・消化器外科医長 江間 玲 (えま あきら)

北里大学では、胃や食道の開腹・開胸・鏡視下手術を専門に経験してまいりました。大学関連病院では消化器・一般外科領域の手術、上部・下部消化管内視鏡検査、化学療法、緩和療法等、研鑽を積んできております。地域医療に貢献できるよう、患者さまが望まれる最良な医療を提供していきたいと考えております。何卒宜しくお願い申し上げます。

- 日本外科学会外科専門医
- 日本消化器外科学会消化器外科指導医・専門医
- 日本消化器病学会消化器病専門医
- 日本消化器管学会胃腸科専門医
- 日本食道学会食道科認定医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 など



### 脳神経外科 野崎 俊樹 (のざき としき)

私は山梨大学を卒業後、日本医科大学の医局とNTT東日本関東病院、都立墨東病院、神経病院、関東労災病院で脳神経外科医として研鑽を積んで参りました。2017年-2018年の1年間は当院に勤務しており、1年ぶりの復帰となります。昨年1年間で日本脳神経血管内治療学会及び日本てんかん学会専門医試験に合格することができ、今まで以上に周辺地域の皆様に貢献できればと考えております。

患者さんの声に耳を傾け、良好なコミュニケーションを心がけ、少しでも地域の皆様に安心のできる医療を届けられるよう努めてまいります。脳や神経の病気について少しでも気になることがあれば気軽にご相談ください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

- 日本脳神経外科学会専門医
- VNS療法認定医
- 日本てんかん学会専門医





## 回復期リハビリテーション病棟「喫茶イベント」報告

寒さも落ち着いてきた3月13日、当院の回復期リハビリテーション病棟に喫茶店が1日限定でオープンしました。これは、療養期間が長期となる回復期リハビリテーション病棟において、栄養科主催で行っている“食のイベント”の1つです。



患者さまの気分転換や他の入院患者さまとの交流の場になってほしいとの想いからスタートし、第12回目となる今回は、日頃リクエストの多いコーヒーと緑茶の喫茶を行いました。当日は、コーヒーの良い香りに誘われて次々と来店され、患者さま同士が近況や病棟生活での出来事など楽しそうに会話をされており、予想を超える大盛況となりました。

今後も患者さまそれぞれの飲み込みの機能や疾患を考慮し、皆さまが参加できるイベントを企画してまいります。



栄養科 田村 公香（管理栄養士）



## シリーズ健康豆知識 フレイルを予防する食事 ～きちんと食べましょう～

フレイルとは、高齢者が加齢に伴い、筋力や体の機能が低下することをいいます。フレイルを予防するには運動や食事がポイントになります。食事のポイントの一つは「きちんと食べること」です。

最近食欲が減り、体重が減ってきていませんか？ 1日2食で済ませていませんか？ 栄養不足にならないよう、食事時間を決めて3食摂る習慣をつけましょう。食欲がない時や一人だと作る気がしないときでも手軽に栄養が摂れる食事を常備しておくとい良いでしょう。



※生活習慣病など医師の指示で食事量を調整している方は医師・栄養士にご相談ください。

### ◀常備すると便利な食品例▶

- ・冷凍食品(グラタン・パスタ) ・シリアル+牛乳
- ・レトルト食品(丼の具) など



栄養科 大平 真衣（管理栄養士）



## 健康講座を町田地区で開催します

当院の消化器センター、脳神経センター、整形外科の医師が、大腸がんや脳卒中、人工関節や脊椎の手術についてお話しします。ご興味のある方は、是非ご参加ください。 ※お申し込み方法など、詳細は追ってお知らせいたします。

日時：2019年7月6日（土）13：30～16：30（開場：13：00）

場所：町田市文化交流センター（JR横浜線「町田駅」町田ターミナル口直結、小田急線「町田駅」西口徒歩5分）

2019年 みんなの健康講座

主催：横浜新緑総合病院

※参加費無料

2019年5月18日（土）「認知症って？～なにが本当～」講師：横浜新緑総合病院 脳神経センター長 岸 博久

認知症の講座も3回目となりました。認知症予防のサプリメントや学習教材、認知症保険に血液検査とテレビや雑誌で多くの認知症関連グッズが取り上げられています。認知症をきちんと理解して対応することと、不安から何かの助けに…とそれらに手を出すことは違います。

もういちど、一から認知症という病気を皆さんで再確認しませんか？知っているつもりの方が一番危ないと思います。興味のある方はふるってご参加ください。



6月15日（土）シリーズ糖尿病 第27回「糖尿病になると、なぜ目が悪くなる？」講師 眼科 副部長 下山 玲子  
「歯周病と糖尿病の深い関係」看護部 副看護部長 野田 真由美（日本糖尿病療養指導士）

会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分）

時間 午後1:30～2:30 問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直）045-984-2400（代）

当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>

QRコード→

